

## 中期目標の作成方針

## 1 視 点

公立大学法人山口県立大学が、「地域貢献型大学」として、社会から高い評価を受けられることができるよう、「山口県立大学の在り方検討懇話会」提言の趣旨も踏まえつつ、次の観点から大学改革を進める。

## ( 1 ) 教育研究の活性化

大学としての特色を打ち出し、教員の多様な能力の発揮と、質の高い学生の確保育成を通じた教育研究の活性化を図る。

## ( 2 ) 地域貢献、地域連携の強化

地域課題の解決や生涯学習への支援、産学公共同研究などに積極的に取り組み、地域貢献、地域連携を強化する。

## ( 3 ) 大学運営の効率化

社会情勢の変化に的確に対応し、効率的で透明性の高い大学運営を行う。

## 2 記載内容

法人が、その創意工夫を発揮しつつ組織全体として業務運営の改善、改革に取り組むことを促す観点から、主に大きな方向性を示す内容とし、法人運営の基本的な方針や法人として重点的に取り組む事項を中心に記載する。

なお、中期目標を達成するために法人が作成する中期計画については、法人の社会に対する意思表示として、可能な限り、中期目標を実現するための数値目標や目標時期を含む具体的な内容を記載するよう求めるものとする。

## 3 留意事項

## ( 1 ) 理念、目標の明確化

法人の個性の伸張と教育研究活動の活性化に資する観点から、公立大学法人としての存立意義も含め大学の理念、目標を可能な限り明確化する。

## ( 2 ) わかりやすさ

第三者評価の適切な実施と県民に対する説明責任を全うするため、できるだけわかりやすい内容にする。

## 4 中期目標（素案）の骨格

別紙のとおり。

## 中期目標(素案)の骨格

| 区 分                                  | 法人に対する「指示」内容                          |
|--------------------------------------|---------------------------------------|
| 基本的な目標                               | (法人の設立目的を明確化)                         |
| 第1 中期目標の期間及び教育研究上の基本組織               |                                       |
| 1 中期目標の期間                            | 平成18年4月1日から平成24年3月31日(6年間)            |
| 2 教育研究上の基本組織                         | (略)                                   |
| 第2 大学の教育研究等の質の向上に関する目標               |                                       |
| 1 教育                                 |                                       |
| (1) 教育の成果                            | 教育重視。各教育の課程や卒業後の進路に係るより具体的な目標の設定とその達成 |
| (2) 教育内容等                            |                                       |
| ア 学生の受入                              | 明確な入学者受入方針の策定と新たな選抜方法の開発。             |
| イ 教育課程                               | 効率的、効果的で特色ある教育課程の開発。                  |
| ウ 教育方法                               | 単位及び学位の通用性を高める新たな教育方法の導入等。            |
| (3) 教育の実施体制                          |                                       |
| ア 教職員の配置等                            | 教職員の弾力的な配置や学生収容定員の見直し。                |
| イ 教育活動の質の改善のための仕組の整備                 | 教員の授業内容等の改善に資する研究、研修の組織的実施。           |
| 2 学生への支援                             | 学生の学習や生活、就職等に係る支援体制の強化と支援内容の充実。       |
| 3 研究                                 |                                       |
| (1) 研究水準及び研究の成果等                     | 健康の増進や地域文化の進展等に資する調査研究への積極的取組。        |
| (2) 研究実施体制の整備                        | 研究対象の重点化に資する学内研究体制の整備。共同研究の推進。        |
| (3) 研究活動の評価及び評価結果を研究の質の向上に結びつける体制の整備 | 研究評価の実施体制の整備。                         |
| 4 地域貢献                               | 地域共生センターによる活動の積極的展開等。                 |
| 5 国際交流                               | 海外との大学との交流の推進等。                       |
| 第3 業務運営の改善及び効率化に関する目標                |                                       |
| 1 運営体制の改善                            |                                       |
| 2 教育研究組織                             | 第4回準備委員会審議予定                          |
| 3 人事の適正化                             |                                       |
| 4 事務等の効率化・合理化                        |                                       |
| 第4 財務内容の改善に関する目標                     |                                       |
| 1 外部研究資金その他自己収入の増加                   | 第5回準備委員会審議予定                          |
| 2 経費の抑制                              |                                       |
| 3 資産の運用管理                            |                                       |
| 第5 自己点検、評価及び当該情報の提供に関する目標            |                                       |
| 1 評価の充実                              | 多様な手法を取り入れた評価の仕組の整備。                  |
| 2 情報公開等の推進                           | 情報の適時適切な提供。同窓会との連携。                   |
| 第6 その他業務運営に関する重要事項に関する目標             |                                       |
| 1 施設設備の整備、活用                         | 第5回準備委員会審議予定                          |
| 2 安全管理                               |                                       |